



かもみーる通信



45号 2014年3月

トピックス

- * ネットワーク大学コンソーシアム岐阜
- * 人財バンク
- * 学生アシスタント
- * 化学工学会の報告
- * 貸出図書を紹介
- * 学内保育園たより
- * 女性研究者活動報告

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜(GUC) 開講のご案内

女性の活躍 なでしこ教養セミナー 2014 岐阜大学女性教員リレー講義

岐阜大学の女性教員が講師を務める本講義は、コンソーシアム加盟大学の学生、特に女子学生の皆さんには、女性研究者の活躍に接することによって、受講者自身のロールモデル（キャリア形成、人生設計等に係る参考例）を見出すことを期待します。またコンソーシアム加盟機関の職員の皆さんと一般市民の方々にとっては、各講師の専門を活かした講義を通して、幅広い知識の涵養と自己発見を期待します。

【プログラム】講義70分と意見交換20分の2部構成です。単位が認定される講義ではありません。参加可能な回のみ自由に受講することもできます。

【受講料】市民の方：1回あたり600円。ただし、コンソーシアム加盟機関所属の学生及び職員は無料。

開講日	時間	会場	タイトル	講師
4月26日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	近代日本における女性解放の先駆者 岸田俊子の愛と革命 (日本近代文学)	林 正子 (副学長・ 男女共同参画推進室長)
5月17日(土)	14:00-15:30	ハートフルスクエアG	肌のうるおいを保つために -皮ふバリア機能と皮ふ病を知ろう (皮膚科学)	清島真理子 (医学系研究科教授)
6月14日(土)	16:00-17:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	若い男女(大学生)のための身体の基礎知識 (内科学(内分泌・代謝学)、健康科学、保健管理)	山本真由美 (保健管理センター長)
8月2日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	介護を必要としないための高齢者の健康づくり (スポーツ医学(体力測定評価))	辛 紹照 (医学系研究科助教)
8月9日(土)	10:30-12:00	岐阜大学 サテライトキャンパス	アーミッシュのライフスタイルから現代社会を考える (生活経済学、ライフスタイル論)	大藪千穂 (教育学部教授)
8月30日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	遺伝子組換え作物を考える (植物遺伝育種学)	山根京子 (応用生物科学部助教)
9月27日(土)	10:30-12:00	岐阜大学 サテライトキャンパス	ことばとコミュニケーションの心理 滑らかに話せない (聴覚言語障害学)	村瀬 忍 (教育学部教授)
10月25日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	衛星データがとらえるアジア・日本・岐阜 (環境科学)	魏 永芬 (流域圏科学 研究センター准教授)
11月29日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	生活の近代化と生活改善運動 和洋折衷服を考案した尾崎芳太郎の挑戦 (生活文化史、家庭科教育)	夫馬佳代子 (教育学部教授)
12月27日(土)	14:00-15:30	岐阜大学 サテライトキャンパス	コミュニケーションスタイルの異文化間比較 (言語学)	橋本永貞子 (地域科学部教授)

申込方法：「なでしこ教養セミナー申込み」と明記のうえ、所属大学・氏名、受講希望日、電話番号をメール・ファックスでお知らせください。

電話：058 - 212 - 0393

メール：info@gifu-uc.jp

FAX：058 - 212 - 0391

人財バンク ～研究者の皆様へ～

「女性研究者支援のための岐阜大学人財バンク」は、研究補助員等を求める求人者（学内研究者）からの人材照会に応じるとともに、研究を中断している女性研究者が研究補助員等としてその専門性を活かして再チャレンジすることを支援するものです。研究補助員等をお探しの研究者の方は、是非お申し込みください。研究補助員等をお探しの男性研究者の方も利用できます。

このような方たちが登録されています

学士以上の学位を有し、実験補助・研究データ解析・統計処理・資料作成・文献調査等ができる専門的な知識と技能を有する女性（常勤的な職に就いている者は除く）

申込方法等の詳細は
HPトップページから
「人財バンク」を
クリックしてください



学生アシスタントによる進学相談を受け付けています

開設日時：火曜日・水曜日14：00～17：00

場 所：カモミール・カフェ（大学会館2F）

大学生活での疑問、研究生活の悩み、進学や就職といった将来の不安...。誰かに相談したいけど、どうすればいいの？他の人はどういう風に考えているのだろう？お悩みの時は、学生アシスタントによる学生進学相談窓口をご利用ください。

学生進学相談窓口は、**学生（相談者）が学生（相談員）**に進学等の悩みを相談できる場です。似たようなことを経験してきたからできる共感、同じ学生としての状況... なにか参考になることがあるかもしれませんよ。

気軽にお話ししていただくことから始めてみませんか？

教職員の皆様、身近な学生さんにこの制度を、ぜひご紹介ください。

曖昧な質問でも
イイかな・・・



まだ大学院に行く
と決めたわけじゃ
ないけど他の人の
意見を聞いて
みたいなあ

化学工学会が開催されました

化学工学会第79年会（公開講座）化学産業技術フォーラム 「次世代エネルギー社会に向けての科学技術の貢献」



3月19日（水）に岐阜大学にて化学工学会第79年会が開催されました。当日は化学工学会の男女共同参画委員会によって、先輩女性研究者の発表に触れて若い人たちに将来へのイメージを持ってもらうことを目的とした、女性技術者フォーラム「女性技術者が切り拓くエネルギー・環境問題の最前線」が開催されました。本企画のパネルディスカッションでは、岐阜大学男女共同参画推進室の松井真一特任助教が登壇し、女性研究者増加のための岐阜大学の取り組みを紹介しました。

貸出図書の紹介

カモミール・カフェには、キャリア形成、子育て、介護、ワーク・ライフ・バランスに関する図書があります。図書は、カモミール・カフェで自由に閲覧していただけるほか、貸出しも行っています（貸出期間は原則2週間）。学内の方ならどなたでもご利用いただけます。ぜひ、ご活用ください。

	タイトル	著者名	出版社	出版年
290	その他 なぜ理系に進む女性は少ないのか？ トップ研究者による15の論争	S・J・セシ/W・M・ウィリアムス 編 大隅典子 訳	西村書店	2013
291	その他 女性差別撤廃条約の展開	山下泰子 著	勁草書房	2006
292	その他 ダイバーシティと女性活躍の推進 グローバル化時代の人材戦略	経済産業省" 編	財団法人" 経済産業調査会	2012
293	キャリア 学歴・競争・人生	吉川徹 ・ 中村高康	日本図書センター	2012
294	WLB 家庭と教育	表 真美 著	ナカニシヤ出版	2013
295	その他 社会運動の戸惑い	山口 智美 ・ 斉藤 正美 ・ 荻原 チキ	勁草書房	2012
296	その他 主婦論争を読む	上野" 千鶴子" 編	勁草書房	1982
297	その他 主婦論争を読む	上野" 千鶴子" 編	勁草書房	1982
298	その他 部長、その恋愛はセクハラです！	牟田 和恵	集英社新書	2013
299	その他 絶望の国の幸福な若者たち	古市 憲寿	講談社	2011
300	その他 ジェンダー論をつかむ	千田有紀・中西祐子・青山薫	有斐閣	2013
301	キャリア 業界&職種研究ガイド	マイナビ編集部 編著	マイナビ	2013
302	その他 「育メン」現象の社会学	石井コンツ昌子	ミネルヴァ書房	2013
303	その他 アンペイド・ワークとは何か	川崎賢子・中村陽一 編	藤原書店	2000
304	その他 よくわかるジェンダー・スタディーズ	木村涼子・伊田久美子・熊安貴美江 編著	ミネルヴァ書房	2013
305	その他 デートDV	山口のり子	梨の木舎	2003
306	その他 それ、恋愛じゃなくてDVです	瀧田信之	WAVE出版	2009
307	その他 共依存かもしれない	ケイ・マリー・ポーターフィールド	大月書店	2006
308	その他 毒になる親	スーザン・フォワード 著 ・ 玉置悟 訳	講談社	2001
309	その他 不幸にする親	ダン・ニューハース 著 ・ 玉置悟 訳	講談社	2012
310	その他 ケアの倫理 - ネオリベラリズムへの反論	ファビエンヌ・ブルジェル 著 原山哲・山下りえ子 訳	白水社	2014
311	その他 日本の賃金を歴史から考える	金子 良事 著	旬報社	2013

貸出図書一覧は、男女共同参画推進室HPからご覧いただけます。



学内保育園たより



2014年3月3日 ひなまつり会



何をやるのかな？
わくわく

ピーッス！



おひな様になっちゃった！



楽しかった

女性研究者活動報告



ワサビを研究しています

岐阜大学応用生物科学部 山根京子（助教）

ワサビは正式な学名を *Eutrema japonicum* とする、まさに日本固有の植物であり、刺身、寿司、蕎麦の薬味として、日本食に欠かせない食材です。ところが、ワサビをとりまく現状は厳しく、深刻な危機にさらされていることはあまり知られていません。日本にしかないはずのワサビですが、現在では少なくとも14か国で栽培され、日本はワサビの輸入国に転じつつあるのです。



修士時代にふとしたきっかけでワサビの起原と進化に興味を持ち、2005年から本格的に研究に着手しました。現在までに100を超える地域で現地調査を行い、全国から収集した植物コレクションを実験室の片隅で育てています。あくまで研究目的で始めた収集でしたが、調査するたびに次々とワサビが消えている現状を目の当たりにし、なんとかしなければならぬという気持ちになりました。自生地をとりまく環境の悪化は、想像をはるかにこえています。せめてわずかな個体だけでも、と研究室での保全を試みてきました。野生種を含めたコレクションを系統維持している施設はほかに無く、たった一人で栽培を続けてきたこともあり、大学を移動する際には自家用車のトランクに詰めて何度も往復したり、育児休暇中には自宅のベランダで育成するなどして、なんとかとぎれることなく続けることができました。

ワサビを守るにはどうしたらよいのでしょうか。「ただ守るだけではもはや守りきれない」。これが、保全活動を続けてきた私の結論です。ワサビは、日本が独自に栽培化を成し遂げた立派な栽培植物です。植物資源を守りつつ、日本のブランド野菜として世界展開をするべきです。実際、海外での需要は確実にのびています。そのためには、よりよい品種を育成するとともに、DNAレベルで厳密な品種管理を行い、現在のように無防備な遺伝資源の流出を一刻も早く阻止するべきです。

先日、JB Pressの取材を受け、webニュース[<http://jbpress.ismedia.jp/articles/-/39812>]でワサビの危機を伝える機会がありました。反響は少なからずあったと聞いています。ワサビをすくえるのは、国でも研究者でもなく、消費者なのだとは私と考えています。昨年よりワサビのゲノムプロジェクトを始動しました。得られた成果を保全や育種の分野でいかしたいと考えています。こうした研究を通じ、ワサビの重要性をうたえ続けることで、資源として、文化としてのワサビを守る端緒となればと願ってやみません。

最後になりましたが、私にはもう一つ、守るべき子ども（2歳と5歳）がおります。教育・研究と子育ての両立は必ずしも楽とはいえませんが、研究補助員制度により、強力助っ人（小林さん）に助けていただいております。この場をお借りして心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL：<http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel：058-293-3378 Fax：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。

